

石川県生協連だより

第80号

石川県生活協同組合連合会
 〒920-0362 金沢市古府2-189
 コーポいしかわ古府センター2F
 TEL076-259-5962 FAX076-259-5963
<http://ishikenren.jp>

発行日/2013年4月20日
 発行責任者/横山 和男

〔石川県生協連主催〕

大規模災害対策学習会を開催しました

石川県生協連主催の大規模災害対策学習会を、石川県、金沢市、白山市、小松市など災害時の協定を締結している自治体からの6名をはじめ、6会員生協25名が参加し開催しました。



講師の五十嵐さん

講師のみやぎ生協専務理事スタッフの五十嵐桂樹氏から、「東日本大震災からの学び〜みやぎ生協のBCPについて」と題し、東日本大震災でのみやぎ生協の被害状況、災害時の活動、日本生協連・全国の生協・お取引先の支援など、経験をとおした貴重なお話をお聞きしました。

また震災時の教訓から、継続すべき事業の優先順位を明確にし、行政との振り返り会議の実施や、全役員・所属長からのレポートをもとに、使えるBCP策定の取り組みを行っていることなどが報告されました。

次に災害時、自分自身で意思決定をしなくてはいけない岐路に立った時、より効果的な判断ができるようにするための訓練として、クロスロードゲームを行いました。グループごとの判断結果に対し、五十嵐さんから経験を踏まえた適格なアドバイスをいただき、災害時の備えを行ううえで有意義な学習会となりました。



クロスロードゲームでグループの判断結果を発表する参加者



学習会の様子

学習会に参加して

学習会当日は、東日本大震災を実際に体験された五十嵐桂樹氏の講演やクロスロードゲームを通じて参加された方、一人ひとりが災害への対応について考える良い機会となったのではないかと思います。

また、平時より災害に備えておくことは、災害時の被害を最小限にするため非常に重要であり、私たち一人ひとりが、日頃よりこのような学習会を通じて防災意識を高く持ち、防災対策について考える機会を持つこと自体が、地域の防災力の向上につながっていくものと感じました。

(石川県危機対策課

松村 義仁)

●2013年2月1日(金)
 ●労済会館 3Fホール